



“ 「平和を愛する心」 「命あるものを大切にする心」 ”

◎2月16日(月) 全校集会でお話した「被爆アオギリ」と一緒に届いた広島市長のメッセージを紹介します。

昭和20年(1945年)8月6日、爆心地から北東へ約1.3kmの旧広島通信局の中庭で被爆したアオギリは、爆心地側の幹半分が熱線と爆風により焼けてえぐられましたが、樹皮が傷跡を包むようにして成長を続けて焦土の中で青々と芽を吹き、人々に生きる希望を与えてくれました。

その後、昭和48年(1973年)に平和記念公園に移植された被爆アオギリのもとでは、同じく旧広島通信局で被爆し、平成23年(2011年)に亡くなるまで自らの体験を語り続けた沼田鈴子さんをはじめ、多くの語り部の方が、核兵器の非人道性と平和への思いを訴え続けています。

広島市では、“平和を愛する心”“命あるものを大切にする心”を後世に継承するため、この被爆アオギリの種を育てた苗木を「被爆アオギリ二世」と名付けて配布しています。皆さんの手で大きく育て、平和の尊さを伝えていってください。

中庭の合唱台の横に植樹しますので、皆さんの心の成長と共に育つのが楽しみです。

◎2月2日(月) 専門委員会

美化委員会の皆さんが中庭の不要なブロックを撤収してくれました。図書委員会ではおすすめ本の紹介カードを作成してくれました。各委員会がそれぞれ卒業式に向けていろいろと準備をしてくれています。体育委員会では最後のクラスマッチを企画していました。



◎2月17日(火) 更生保護女性会の挨拶運動

寒い中朝早くから更生保護女性会の皆さんが正門で挨拶運動をしてくださいました。笑顔で「おはようございます」と返してくれる皆さんを見て成長を感じていました。

◎2月20日(金) 1年生 職業講話

6名の様々な職種の方に来ていただき、それぞれの仕事の内容やその仕事に就いたきっかけ、やりがい、中学生の間に頑張っておいたほうがいいことなどをお話ししていただきました。各クラスで3回、講師の先生が入れ替わり、お話を聞くことができました。

(図書館司書)

(旅行会社JTB)

(トリマー)香ヶ丘バール高等学校



(ゲームプログラマー)



(パティシエ) 香ヶ丘バール高等学校



(声優) 香ヶ丘バール高等学校



◎2月20日(金) 2年生 食育

給食センターから栄養士の先生に来ていただき、体に必要な栄養素や無理なダイエットが体も心も壊してしまう危険性を話していただきました。朝ご飯をしっかり食べる生徒の方が、全国学力学習状況調査の結果も良いことをデータで見せていただき、3年生に向けて、ぜひ朝ご飯を食べる習慣をつけてほしいです。



◎2月26日(木) 3年生 最後のクラスマッチ

「うお〜っつ!」すごい気合の入った声がグラウンドから聞こえてきました。1,2年生がテストで下校して、3年生だけで最後のクラスマッチを行いました。1年のクラスで綱引き、2年



のクラスでドッジボール、3年のクラスで全員リレーそして最後は常盤対光明の綱引き…リレーで



応援しながら伴走したり、肩を組んで歌ったりとても楽しんでいました。